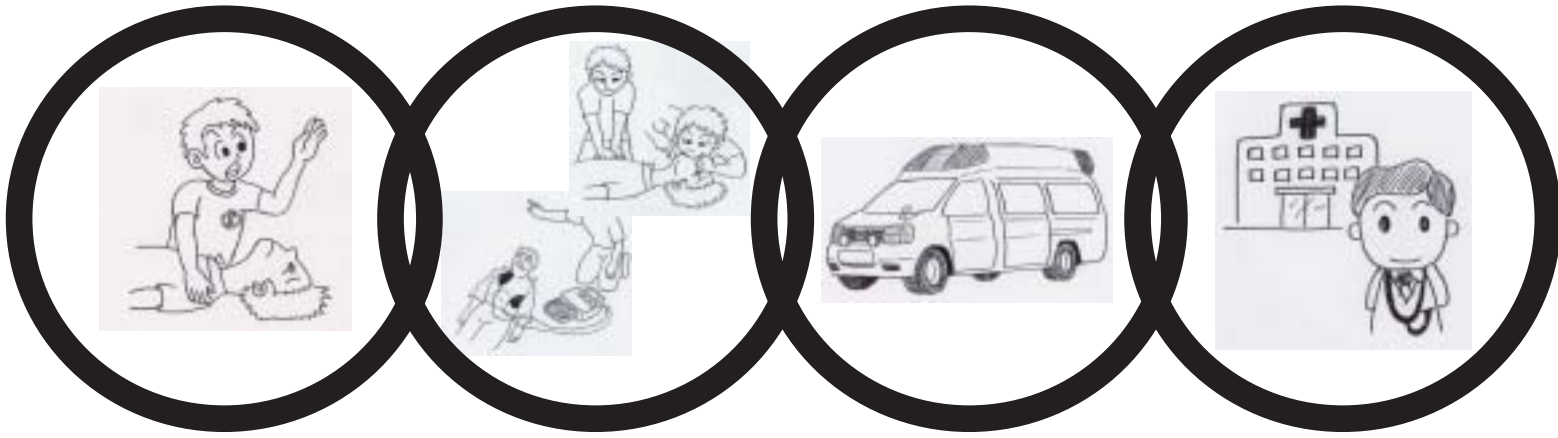


応急手当講習テキスト



函館市消防本部

応急手当の重要性

応急手当とは、突然のけがや病気などに対する家庭や職場でできる手当をいいます。意識がなく、呼吸や心臓が止まった状態に対する応急手当をとくに救命処置といいます。

右の図を見てもわかるように、心臓や呼吸が止まってから手をこまねいて見ていたら救命のチャンスが遠ざかることが示されています。

救急車が現場に到着するまでの時間は、函館市で平均6分程度かかります。現場に居合わせた人の応急手当の重要性がこの図からわかると思います。

また、一般市民でもAEDを用いた除細動ができるようになりました。除細動の適応傷病者であれば、除細動が1分間遅れると、7～10%の割合で、助かる確率が下がると言われています。ここからも応急手当の重要性がわかると思います。

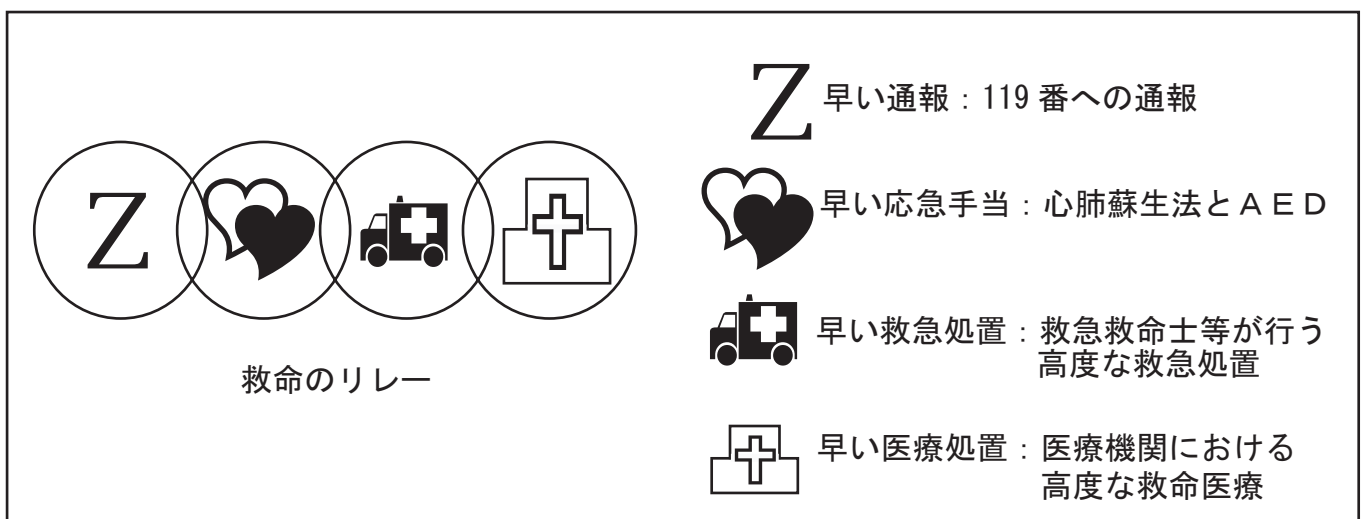
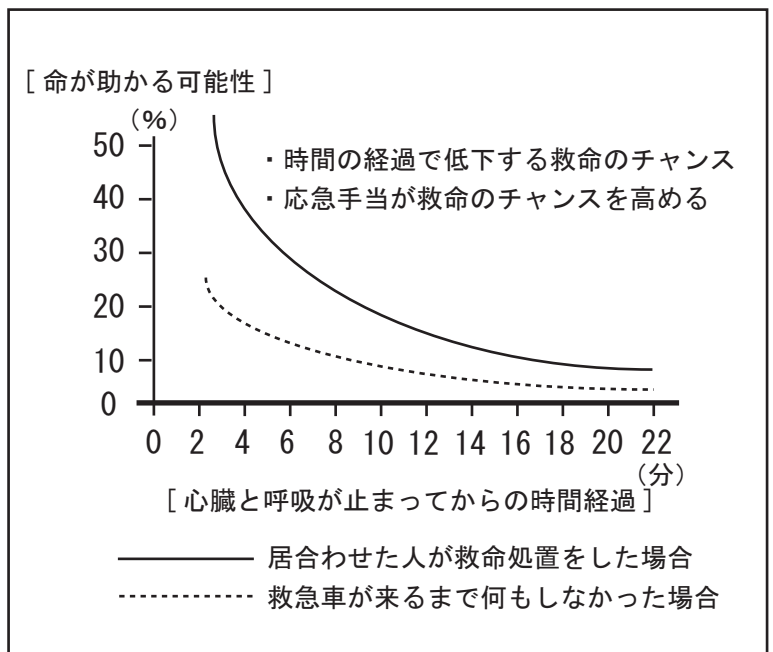
もちろん、AEDがなくても、心肺蘇生法を行うことは重要です。

傷病者を救命するためには、

- ① 現場に居合わせた人による迅速な119番通報
- ② 現場に居合わせた人による早い心肺蘇生と早い除細動
- ③ 救急隊員による高度な救急処置と適切な医療機関への搬送
- ④ 医療機関での高度な救命医療

が、スムーズに連携し合うことが重要です。

この救命のための連携プレーを示したのが下の図で「救命の連鎖」といいます。



応急手当の実施による法的な責任

応急手当、特に心肺蘇生法などは、傷病者の命を救うためのものです。したがって、あなたが救急現場に居合わせたとき、応急手当を試みたことによって法的な責任が問われるのではないかと心配になるかもしれません。

このことについて、わが国では直接に定めた法律はありませんが、一般市民が善意で実施した応急手当については、悪意や重大な落ち度がなければ、その結果の責任を法的に問われることはないと考えられています。わが国においては、現在まで応急手当を行うことによって法的責任を問われた事例はありません。

よきサマリア人法

「よきサマリア人」は、窮地に陥った見知らぬ他人に救いの手をさしのべる人として、欧米では古くから親しまれてきた言葉である。

救急に関連した場合には、善意で応急手当を行う人の意味で使われ、独立した法律（よきサマリア人法）で規程している国もある。

出典は新約聖書のルカ福音書で、追いはぎに襲われたけが人を助けたサマリア人に由来する。サマリアは都市名であり、宗教的拘束を有する部族名でもある。

応急手当実施による感染対策

応急手当を行うことによる感染問題が心配になるかもしれません。現在、応急手当を行うにあたって、感染防止上で問題となるものとしては、肝炎やHIV/AIDS（ヒト免疫不全ウイルス/エイズ）があります。これらのウイルスは血液により感染しますので、応急手当を行うにあたっては、特に出血があったり、あなたの手指・口などに傷がある場合は、血液に直接触れないようにすることや、口対口人工呼吸において携帯できる簡易型の人工呼吸用マスクの使用が推奨されます。さらに、どうしても感染が心配で、口対口人工呼吸ができない場合には、人工呼吸を行わずに心臓マッサージだけでもよいのです。



おぼえよう！！ 応急手当！！

心肺蘇生法の手順（8歳以上）



反応の確認

肩を軽く叩いて呼びかける「大丈夫ですか～？」
反応がなければ応援を呼ぶ「誰か来て～！！」
応援に来た人に救急車を頼む「119番に通報して！」
AEDを持って来てもらう「AEDを持って来て！」



気道の確保（鼻・口から肺への空気の通り道）

片手を「額（ひたい）」もう一方の手の指2本を「あご先」
にあて頭を後方にそらす
「空気の通り道ができるよ！」



呼吸の確認

目で胸の上下運動を見る
耳で息の音を聞く
頬（ほほ）で吐く息を感じる
「見て！聞いて！感じて！4, 5, 6、…10」と数え
5～10秒以内で確認しよう！



呼吸をしていなければ 人工呼吸

手で鼻をつまみ自分の口を大きく開けて息を吹き込む
胸が上がるのが見てわかる程度で、2回



胸骨圧迫

胸の真ん中を圧迫する
リズムは100回/分
胸を4cm～5cm圧迫する



<垂直に押す>



30 : 2

胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を繰り返す

AEDを用いた応急手当



応急手当実施中、AEDが到着したら...

電源を入れて音声ガイドに従う

- ・電極を胸に貼る
- ・心電図を解析する
- ・除細動実施の音声 flowedたら、ボタンを押し除細動を行う
- ・除細動不要の音声 flowedたら、心肺蘇生法を再開する

☆各社で電源ボタンが違います☆



ふたを開けると電源が入る



除細動実施の音声



安全確認後、除細動

1. 自分
2. 周り

↓
傷病者に触れていないことを確認



PUSH

除細動不要の音声



心肺蘇生法の再開

回復体位 (意識はないが、呼吸がある場合)



119番通報の要領

救急車を呼ぶときは、まず 1 1 9 番（通信指令室）にあわてないで、はっきりと状況を通報します。

1 1 9 番通報の手順

- ① 「火事ですか、救急ですか」と尋ねるので、「救急です」と教えてください
- ② 救急車が向かう場所を伝えてください
 - ・ 救急車が向かう住所と氏名
（アパート等の場合はアパート等の名前、階数、号棟、号室など）
（最も近い入口等を告げると救急隊も到着しやすい）
 - ・ 交通事故や外で人が倒れている等の屋外からの救急要請は所在（近くの家の住所等）、道路名、交差点名など（交差点名や付近の著名な建物等を告げると救急隊も到着しやすい）
 - ・ 目標になるもの（ビル、店舗、バス停、橋、川などでもよい）
- ③ 「どなたがどうしましたか」と尋ねるので内容を伝えてください
（見たままの状態を簡潔に伝える）
年齢、性別、具合が悪い内容（頭痛、腹痛等）、けがの状態・部位、反応の有無、呼吸の有無、傷病者が複数の場合はその人数
- ④ あなたの名前と今お使いの電話番号を伝えてください



※ 1 1 9 番の受付員から電話を通じて応急手当の口頭指導があった場合は、指示に従って積極的に実施してください

携帯電話からの通報

平成18年1月から携帯電話からの通報は現場から近くの消防本部につながります。

なお、救急車が現場へ着くまで、携帯電話の電源を切らないようお願いします。

また、電波の状態が悪い場合、途中で切れたり、上手く通話ができないことがありますので、そのような場合は場所を変えて、再度通報してください。

救急車のサイレンが聞こえたら

大きく手をふるなど、救急車を誘導してください。また、救急隊が到着したら救急隊員に次のことを知らせてください。

- ・ 救急隊が到着するまでの傷病者の容態変化
- ・ 応急手当を実施した場合は、その内容
- ・ 傷病者に持病がある場合は、その病名、かかりつけ病院等
- ・ 事故を目撃した場合は、そのときの状況
- ・ 1 1 9 番受付員から電話を通じて応急手当の口頭指導があった場合は、その指示内容

<119番チェックリスト>

<input type="checkbox"/>	気持ちを落ち着ける
<input type="checkbox"/>	「1」「1」「9」にかける
<input type="checkbox"/>	「救急です」とはっきり告げる
<input type="checkbox"/>	救急車が向かう住所をはっきり告げる
<input type="checkbox"/>	住所 _____
<input type="checkbox"/>	氏名 _____
<input type="checkbox"/>	目標 _____ (付近の著名な建物、ビル、店舗、バス停、道路名、交差点名など)
<input type="checkbox"/>	現在の状態を、見たままの状態で簡潔に伝える
<input type="checkbox"/>	年齢、性別
<input type="checkbox"/>	病気やけがの状態
<input type="checkbox"/>	あなたの名前と119番通報している電話の番号

<家族欄>

氏名	生年月日	年齢	持病名、かかりつけ病院など

氏名	生年月日	年齢	持病名、かかりつけ病院など

氏名	生年月日	年齢	持病名、かかりつけ病院など

氏名	生年月日	年齢	持病名、かかりつけ病院など

氏名	生年月日	年齢	持病名、かかりつけ病院など